別記様式第２号（その１の１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基　本　計　画									
事　項		記　入　欄							備　考
計画の区分		研究科の専攻の設置							
フリガナ 設置者		ガッコウホウジン　ニッポンタイイクダイガク 学校法人　日本体育大学							
フリガナ 大学の名称		ニッポンタイイクダイガクダイガクイン 日本体育大学大学院　(Graduate School of Nippon Sport Science University)							
大学本部の位置		東京都世田谷区深沢七丁目1番1号							
大学の目的		日本体育大学大学院は、体育及びスポーツ並びに教科教育に関する高度の学術研究により、その深奥をきわめ、学術の応用に貢献して競技力向上及び教科教育の実践に関する研究を推進すると共に、高度な学識と研究能力を持った専門家の養成と、社会の多様な分野で活躍し得る人間の育成を目標とし、スポーツ文化の進展及び新たな教科教育学の構築と人類の友好・親善に貢献することを目的とする。							
新設学部等の目的		博士前期課程の目的 博士前期課程では、自らが最新のコーチングの理論と方法によって指導ができ、なおかつコーチデベロッパーとしてスポーツ指導現場で指導する人々に対しても最新のコーチングの方法を指導することができる力を身に着けた人材の育成を目指す。 博士後期課程の目的 博士後期課程では、国際社会においてスポーツ指導ができる能力を養うと共に「モデル・コア・カリキュラム」等のコーチング実践の検証ができ、さらにコーチング学分野の研究と教育を積極的に推進することのできる人材の育成を目指す。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
		年	人	年次人	人		年　月 第　年次		
	体育科学研究科 [Graduate School of Sport Science]								【基礎となる学部】 体育学部、スポーツ文化学部
	コーチング学専攻 （博士前期課程） [Master’s Program in Sport Coaching Science]	2	12	—	24	修士 (コーチング学)	平成30年4月 （第1年次）	東京都世田谷区深沢七丁目1番1号	14条特例の実施
	コーチング学専攻 （博士後期課程） [Doctoral Program in Sport Coaching Science]	3	3	—	9	博士 (コーチング学)	平成30年4月 （第1年次）		
	計		15	—	33				
同一設置者内における変更状況 （定員の移行，名称の変更等）		【当該申請以外の申請等】 （研究科の設置） 大学院保健医療学研究科保健医療学専攻（平成29年3月認可申請） 博士前期課程　(8) （学部の設置） スポーツマネジメント学部（平成29年4月届出予定） スポーツマネジメント学科　(145) スポーツライフマネジメント学科　(110) 【収容定員関係学則変更認可の申請】 スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科　(145) スポーツライフマネジメント学科　(110) ※平成29年3月　大学の収容定員に係る学則変更認可申請 【学生募集の停止】 社会体育学科（廃止）　(△195) ※平成30年4月　学生募集停止							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計				
	体育科学研究科 コーチング学専攻 （博士前期課程）	24科目	8科目	0科目	32科目		30単位		
	体育科学研究科 コーチング学専攻 （博士後期課程）	8科目	5科目	0科目	13科目		12単位		

教員組織の概要	学部等の名称	専任教員等 教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼任教員等	
		人	人	人	人	人	人	人	
新設分	体育科学研究科 コーチング学専攻（博士前期課程）	8 (8)	5 (5)	0 (0)	1 (1)	14 (14)	0 (0)	12 (12)	平成29年3月認可申請
新設分	体育科学研究科 コーチング学専攻（博士後期課程）	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	4 (4)	
新設分	保健医療学研究科 保健医療学専攻(博士前期課程)	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	3 (3)	
新設分	計	15 (15)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	26 (26)	0 (0)	－	
既設分	体育科学研究科 体育科学専攻（博士前期課程）	34 (34)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	41 (41)	0 (0)	18 (18)	
既設分	体育科学研究科 体育科学専攻（博士後期課程）	16 (16)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	9 (9)	
既設分	教育学研究科 実践教科教育学専攻(博士前期課程)	12 (12)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)	
既設分	教育学研究科 実践教科教育学専攻(博士後期課程)	9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	
既設分	計	46 (46)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	54 (54)	0 (0)	－	
合計		61 (61)	18 (18)	0 (0)	1 (1)	80 (80)	0 (0)	－	

教員以外の職員の概要	職種	専任	兼任	計	
	事務職員	96 (96)	30 (30)	126 (126)	大学全体
	技術職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	図書館専門職員	8 (8)	0 (0)	8 (8)	
	その他の職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	計	104 (104)	30 (30)	134 (134)	

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	128,229.52㎡	0㎡	0㎡	128,229.52㎡	
	運動場用地	82,236.67㎡	0㎡	0㎡	82,236.67㎡	
	小計	210,466.19㎡	0㎡	0㎡	210,466.19㎡	
	その他	56,867.13㎡	0㎡	0㎡	56,867.13㎡	
	合計	267,333.32㎡	0㎡	0㎡	267,333.32㎡	

校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	68,234.09㎡ (68,234.09 ㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	68,234.09㎡ (68,234.09 ㎡)

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	78室	42室	60室	4室 （補助職員 1人）	0室 （補助職員 1人）	大学全体

専任教員研究室	新設学部等の名称	室数
	体育科学研究科 コーチング学専攻（博士前期課程）	14 室
	体育科学研究科 コーチング学専攻（博士後期課程）	8 室

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	大学全体	522,103〔132,484〕 (494,103〔127,284)	(6,956〔1,369〕) (6,956〔1,369〕)	(9,906〔8,230〕) (9,906〔8,230〕)	54,100 (54,100)	27,316 (27,316)	267 (267)	
	計	522,103〔132,484〕 (494,103〔127,284)	(6,956〔1,369〕) (6,956〔1,369〕)	(9,906〔8,230〕) (9,906〔8,230〕)	54,100 (54,100)	27,316 (27,316)	267 (267)	

図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	3,128㎡	640席	562,000冊	大学全体

体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要
	42,796.15㎡	野球場、サッカー場、ラグビー場、陸上競技場、温水プール

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	
経費の見積り	教員１人当り研究費等		750千円	750千円	750千円	—	—	—	研究科単位での算出不能なため、学部との合計
	共同研究費等		6,000千円	6,000千円	6,000千円	—	—	—	
	図書購入費	2,900千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	—	—	—	図書購入費には電子ジャーナル、データベースの整備費（運用コスト含む。）を含む。
	設備購入費	8,000千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円	—	—	—	設備購入費は予算額を計上。

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,038千円	748千円	748千円	— 千円	— 千円	— 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金

既設大学等の状況

大学の名称：日本体育大学

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
体育学部						1.12			
体育学科	4	750	—	2610	学士（体育学）	1.13	昭和24年度	東京都世田谷区深沢七丁目1番1号	平成28年度定員増（130人）
健康学科	4	195	—	675	学士（体育学）	1.11	昭和37年度		平成28年度定員増（35人）
武道学科	4	—	—	—	学士（体育学）	—	昭和40年度		平成29年度より学生募集停止
社会体育学科	4	195	—	675	学士（体育学）	1.11	昭和50年度	神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221番地1	平成28年度定員増（35人）
スポーツ文化学部						1.03			
武道教育学科	4	100	—	100	学士（体育学）	1.04	平成29年度	東京都世田谷区深沢七丁目1番1号	
スポーツ国際学科	4	100	—	100	学士（体育学）	1.02	平成29年度		
児童スポーツ教育学部						1.03			
児童スポーツ教育学科	4	200	—	800	学士（児童スポーツ教育学）	1.03	平成25年度		
児童スポーツ教育コース	4	150	—	600	学士（児童スポーツ教育学）	1.03	平成25年度	東京都世田谷区深沢七丁目1番1号	
幼児教育保育コース	4	50	—	200	学士（児童スポーツ教育学）	1.01	平成25年度		
保健医療学部						1.07			
整復医療学科	4	90	—	360	学士（整復医療学）	1.08	平成26年度	神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221番地1	
救急医療学科	4	80	—	320	学士（救急医療学）	1.06	平成26年度		

大学の名称：日本体育大学大学院

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
体育科学研究科								
体育科学専攻（博士前期課程）	2	25	—	50	修士（体育科学）	1.56	昭和60年度	東京都世田谷区深沢七丁目1番1号
体育科学専攻（博士後期課程）	3	6	—	18	博士（体育科学）	1.72	平成9年度	
教育学研究科								
実践教科教育学専攻（博士前期課程）	2	20	—	20	修士（教育学）	0.60	平成29年度	
実践教科教育学専攻（博士後期課程）	3	5	—	5	博士（教育学）	1.80	平成29年度	

附属施設の概要	名　　称：体育研究所 目　　的：体育・スポーツに関する研究 所 在 地：東京都世田谷区深沢七丁目１番１号 設置年月：昭和37年4月 規 模 等：242.37㎡（東京・世田谷キャンパス　教育研究棟Ｇ階） 名　　称：スポーツ・トレーニングセンター 目　　的：学生の体力向上及びトップアスリートの競技力向上 所 在 地：東京都世田谷区深沢七丁目１番１号 　　神奈川県横浜市青葉区鴨志田町１２２１番地１ 設置年月：昭和39年2月 規 模 等：990.56㎡（東京・世田谷キャンパス　スポーツ棟１階） 　　1,874.24㎡（横浜・健志台キャンパス　百年記念館１階） 名　　称：オリンピックスポーツ文化研究所 目　　的：オリンピックの研究を通じて広く世界の福祉に貢献し本邦のスポーツ文化を牽引 所 在 地：東京都世田谷区深沢七丁目１番１号 設置年月：平成27年4月 規 模 等：体育研究所と共用（東京・世田谷キャンパス　教育研究棟Ｇ階）	